

研究協力をお願い

新潟県立新発田病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

自己免疫性脳炎（AE）における抗神経表面抗体（NSA）の診断および長期予後に関する多施設共同研究

1. 研究の対象および研究対象期間

AE（疑い含む）と臨床診断され、当院検査では原因が特定できず試料・臨床情報の送付が可能な方。

研究期間は許可日から 2029 年 7 月 31 日

日本大学医学部神経内科学分野が研究責任施設。

2. 研究目的・方法

AE 患者の血清・脳脊髄液に対してラット脳組織スライド切片及びラット海馬初代培養細胞を用いた免疫染色による網羅的 NSA スクリーニングを施行する。さらにスクリーニング陽性例に対しては、CBA 法による特異抗体の確定診断を追加して結果を主治医へ報告する。NSA 診断結果を主治医に還元することにより脳炎の通常診療に及ぼす影響、および患者の長期予後について明らかにすることを目的とする。臨床情報質問票（匿名化）は電子メールで施設へ送る。長期予後追跡のため、登録された 3 ヶ月、6 ヶ月、12 ヶ月後の時点において、主治医に匿名化された予後調査表をメールで送付し情報を収集する。ただし、転院や観察の継続が不可になった場合は最終診察時までとする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

血清、髄液 2ml

症状、治療内容、検査結果、経過、残存症状について匿名化された臨床情報質問票で提出

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立新発田病院 0254-22-3121

研究責任者：脳神経内科 福島隆男